

金属探知機に反応しない竹製車椅子を開発
～旅人に贈る竹の温もりとおもてなし、心のユニバーサルデザイン～
～ワクワクする旅立ちを、全てのお客さまに届けたい～

2010年12月21日

株式会社日本航空インターナショナル
独立行政法人 産業技術総合研究所
サン創 ing
株式会社オフィス S.I.C

日本航空(東京都品川区 社長 大西賢、以下「JAL」)、独立行政法人産業技術総合研究所(東京都千代田区 理事長 野間口有 以下、「産総研」)、及びサン創 ing 社(大分県速見郡日出町 代表 三浦陽治)は、保安検査場において金属反応が出ない空港用竹製車椅子を共同開発しました。

これまで金属製車椅子をご利用されるお客さまは、車椅子の金属が空港の保安検査場の検知器に反応するため、ボディチェックを必ず受けざるをえませんでした。しかし、共同開発された竹製車椅子の使用により、車椅子自体は保安検査場で金属反応が出ないことから、車椅子のまま保安検査場を通過し、ご搭乗口まで行くことが可能となります。(ご自身が身に着けているものが反応した場合は、通常と同じくボディチェックが行われますのでご容赦ください。)

竹製車椅子は、車輪はもとより、強度を保つ軸や軸受け、ブレーキ等全てにおいて金属を使用していません。大車輪に装着される握り手部分(ハンドリム)の輪状も竹で作られており、竹特有の温かさを感じることができます。また足乗せ部分や全体の強度確保には、しなやかな竹の弾性を行かす為の特殊技術が施されています。介護用と見られがちな車椅子ではなく洗練された家具のような雰囲気をも併せ持ち、日本の産業文化、日本の最先端技術、そして日本のおもてなしの心が融合した製品です。



この度、株式会社オフィス S.I.C(兵庫県芦屋市 代表 尻無浜啓造)所属の赤星憲広(元プロ野球選手)が設立した社会貢献活動基金である「Ring of Red～赤星憲広の輪を広げる基金～」に竹製車椅子の導入の意義に賛同・協賛いただき、2011年1月大分空港に1台、2011年2月羽田空港(国内線)に2台、竹製車椅子を配備し、JALグループをご利用のお客さまへ利用いただくべく試験的に導入いたします。

JAL、産総研、サン創 ing 社及び株式会社オフィス S.I.C 所属赤星憲広は、全ての方が快適に旅立つことができる世界づくりに今後とも貢献してまいります。

以上

【日本航空インターナショナルの概要】

- (1) 商号 : 株式会社日本航空インターナショナル
- (2) 所在地 : 東京都品川区東品川二丁目4番11号
- (3) 代表者 : 管財人 株式会社企業再生支援機構 管財人 片山 英二
- (4) 設立年月日 : 1953年10月1日
- (5) 主な事業内容 : 航空運送事業 他
- (6) 資本金 : 2,000億円
- (7) 株主構成(2010年3月31日現在): 日本航空 100%

【独立行政法人 産業技術総合研究所の概要】

- (1) 所在地 : 東京都千代田区霞が関一丁目3番1号
- (2) 代表者 : 野間口 有
- (3) 設立年月日 : 2001年4月1日
- (4) 主な事業内容 : 産業技術に関わる研究

【サン創 ing の概要】

- (1) 商号 : サン創 ing
- (2) 所在地 : 大分県速見郡日出町大字豊岡 4771
- (3) 代表者 : 三浦 陽治
- (4) 設立年月日 : 1989年6月1日
- (5) 主な事業内容 : オリジナル家具、オーダー家具、建築

【株式会社オフィス S.I.C の概要】

- (1) 商号 : 株式会社オフィス S.I.C
- (2) 所在地 : 芦屋市公光町 10-10 B.Block N-3
- (3) 代表者 : 尻無浜 啓造
- (4) 設立年月日 : 2003年6月1日
- (5) 主な事業内容 : プロスポーツ選手等著名人のマネジメント業務
- (6) 資本金 : 500万円